茅ヶ崎市議会議員　無所属・一期目

木山こうじ

活動報告　2021年10月～12月

茅ヶ崎に新しい風を！ 茅ヶ崎市民の皆様こんにちは、木山こうじです。
茅ヶ崎市民の皆様に2021年10月～12月の活動報告をさせていただきます。

令和３年11月29日～ 12月21日（会期23日間）に令和３年第４回定例会が開催されました。本定例会では主に新型コロナワクチンの追加接種（3回目）に係る経費16億109万２千円や、PCR検査、相談・患者対応などに係る経費１億3,783万円、子育て世帯への臨時特別給付金に係る経費36億4,048万９千円、住民税非課税世帯への臨時特別給付金に係る経費33億2,743万７千円など新型コロナ対策関連事業の補正予算や、その他特定不妊治療費助成事業643万５千円、旧粗大ごみ処理施設地下部解体工事費の約４億5,000万円（継続費全体）増額などの補正予算に関する議案が上程されましたが、各諸議案について慎重な審議のもと、全ての議案に対し可決承認いたしましたことをご報告申し上げます。

市民との意見交換会にて司会進行役を務めさせていただきました

市内各駅にて活動レポートを定期的にお配りしております

不法投棄問題を調査、一般質問で取り上げました

市・県職員と地域住民を交え道路整備について協議

新しい風！

請願第１号「令和４年度実施予定の茅ヶ崎市長選挙に合わせ、茅ヶ崎市議会議員選挙を同時に行うため、市議会の自主解散を求める請願」に対し、茅ヶ崎市議会において29年振りの少数意見の留保（※）を行うため会派を代表し、登壇いたしました！

※少数意見の留保 … 委員会における表決の結果、多数を得られず廃棄された意見で、本会議における審議の際、委員長が行う委員会の結果報告と合わせて、自ら少数意見としてそれを報告する権利を保持しておくことをいう

請願第１号は我が会派「絆・新しい風」のうち議長を除く４名が賛成、それ以外23名の議員が反対により不採択となりましたが、絆・新しい風として以下の３項目に整理されるような有益性が認められるため、本請願は採択すべきであるという少数意見を議場にて報告いたしました。

1 財政が厳しい中、選挙にかかる経費の削減効果が見込める

市長選挙と市議会議員選挙を同時に行うことにより少なくとも数千万円から１億円前後の経費削減効果が見込めるが、昨今の資機材費の高騰、人件費の増加、消費増税に加え、選挙従事職員として委嘱を受けた職員が本来やるべき業務への影響などを鑑みると数字では見えない試算額以上の経費削減効果が期待できる。

2 投票率の向上が期待できる

同時選挙にすることが投票率の向上に直接繋がると一概には言えないものの、市長選挙、市議会議員選挙を別々に行うよりも同時選挙の方が投票率の向上は期待できる。

3 市民からの請願を真摯に受け止め、協議を開始する必要があること

本請願の要旨は市長選挙に合わせ、市議会議員選挙を行うため市議会の自主解散を求めるものであるが、その中には自主解散について議会自ら協議をはじめて欲しいという請願者の思いも含まれる。

木山こうじプロフィール

- 1982年　神奈川県横浜市生まれ
- 横浜国立大学教育学部附属横浜小学校 卒業
- 神奈川県 桐蔭学園 中学校 卒業
- 神奈川県 桐蔭学園 高等学校 卒業
- 私立 関東学院大学 法学部 卒業

■高校在学時、テコンドーと出会い真剣に練習を開始。天性の運動神経の助けもあり、2001年WTF全日本学生テコンドー選手権大会フェザー級チャンピオンとなる。

■同年、関東学院大学学長賞を受賞。

■その後、北京オリンピック（2008年開催）に向けた練習を本格的に開始。遠征や合宿で国内のみならず海外にも度々渡り、経験を積む。

■2005年、北京オリンピック強化指定選手選考会フェザー級チャンピオンとなる。その功績が認められ、同年北京オリンピック強化指定選手に選出。

■その後、数々の試合を経て引退。

■引退後は、現役時代にお世話になった方の企業で社会生活を学ぶ。

【一般質問（※）】をしました！

※議員が、その属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関（市長等）に対し事務の執行状況および将来に対する方針等ついて、所信を質し、あるいは報告や説明を求め、または疑問を質すこと。

1 本市のオリンピックレガシーを次世代に受け継いでいくことについて

2 大規模災害などにより停電に見舞われた際の避難所における設備について

3 北部地区における土地開発や産業廃棄物の適正な管理について

映像配信はコチラから

こちらの質問についてご報告いたします

4 令和4年4月から始まるごみ有料化に向けた不法投棄・不適正排出への対応について

QUESTION 質問

ごみ有料化にあたり、北部山野への**不法投棄の増加**や市街地での**不適正排出によるトラブル等の懸念**があるが、市の想定するケース等問う。

ANSWER 答弁

山野への不法投棄対策は県、警察、地域との連携を強化し監視していく。また、ごみの不適正排出への対策は、説明会や、ガイドブックの全戸配布、集積場所への看板設置、職員によるパトロールなど、あらゆる手段による啓発活動を展開して事前周知を行うことで未然防止に努めるとともに、排出されてしまった場合は、理由を記載したシールを貼ることにより啓発を行い、不適正排出是正に努める。

QUESTION 質問

現在の燃やせるごみの不適正排出の対応については、生ごみの臭いなど市民生活への影響が懸念されるが今後の対応について問う。

ANSWER 答弁

集積場所においてごみの不適正排出があった場合、すぐには回収せず、啓発シールを貼り、一定期間残置することで、排出者に対して啓発を行い、併せて不適正排出されたごみの中に個人が特定できるものがある場合は、排出者に直接指導を行うなど必要な措置を講じ、再発防止を図る。不適正排出によって市民生活に支障がでる場合には、周辺住民への配慮と排出者への啓発という目的も達せられる取り組みを地域と相談しながら検討していく。

QUESTION 質問

賃貸の集合住宅には市からの情報を周知しにくい自治会未加入者や、単身世帯、外国人等が多く居住していることから、周知の徹底を図るには集合住宅の所有者や管理者、仲介業者等との連携を強化するなど**個別の対応が重要である**と考えるが見解を問う。

ANSWER 答弁

ごみ有料化の周知については、ホームページの他、ガイドブックの全戸ポスティング、転入者への配布など自治会への加入・未加入に関わらず情報が伝わる配慮をしている。

集合住宅への対応については、現在も不適正排出が多い場所については、環境事業センターの職員が管理会社等に連絡し改善等の助言指導をしており、令和４年４月の有料化にあたり、更に取り組みを進めていく。

木山こうじと茅ヶ崎の未来を作る会
☎ 080-3004-5023
〒253-0006 茅ヶ崎市堤77-1 マリヴァノン1-203
木山こうじ 検索

インスタグラム・FB・ツイッターで日々の活動を発信しています。お気軽にフォローお願いします！

https://www.instagram.com/kiyamakoji/
https://www.facebook.com/koji.kiyama.7
https://twitter.com/kiyamakoji